# 究の現在

埼玉大学人文社会科学研究科学際系2017年度連続シンポジウム・ワークショップ

回シンポジウム 午後12時30分から午後4時 教養学部棟2F 大会議室

言説とイメージの歴 社会学一戦争と近代日本」

司会 市橋 秀夫

**発表者 佐藤 雅浩** (埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授)

「精神疾患言説における戦争と神経・一近代日本の新聞報道を中心に」

一/瀬 俊也 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授)

「1930年代日本の戦争は精神論で語られていたのか

一伊・エチオピア紛争関連報道(1934-35)をめぐって」

山崎 晶子 (東京工科大学准教授)

小野 雅音 (日本大学文理学部教授)





## 第2回シンポジウム

午前10時から午後2時 全学講義棟1号館3F

講演 吉田 尚記(ニッポン放送アナウンサー)

コメンテーター 池田 佳子 (関西大学教授) アイドル応援システムの実演と実験

小林 貴訓(埼玉大学大学院理工学研究科准教授)

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業 「観客と共創する芸術ー光・音・身体の共振の社会学的・ 芸術学的・工学的研究」との共催



第2回ワークショップ

司会 山崎 敬一

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授)

ゲストスピーカー

**Tanya Stivers** 

(Professor and Vice Chair, Sociology, UCLA)

第 1 回ワークショップ 「東南アジア地域における ライヴリフッド・ストラテジ 9月8日(金)午前10時30分から11時30分

診察場面や遺伝子解析の開示場面での会話の研究等の、会話分析と医学研 究の融合分野研究で著名であるStivers教授をお招きし、医学・法学・情報 工学等の融合研究に従事している研究者とともに、会話分析と学際研究に ついて考えてゆく。

11月6日

月曜日

主催 埼玉大学人文社会科学研究科

(事前予約不要、参加料無料)

問い合わせ先 埼玉大学人文社会科学研究科教養学部係 TEL 048-858-3044 E-mail: kyouyou@gr.saitama-u.ac.jp 大学へのアクセス(http://www.saitama-u.ac.jp/access/accessmap/)

# 学際研究の現在 一埼玉大学人文社会科学研究科学際系2017年度連続シンポジウム・ワークショップ

シンポジウム開催担当者

市橋秀夫・山崎敬一 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授)

スウィングバイという言葉をご存知でしょうか。この言葉は宇宙船が惑星等の天体の引力を使って加速することを意味しています。しかし、惑星に引き寄せられる力と惑星から離れるときに加わる引力で加速力は相殺されます。惑星の固有運動(公転速度)によって宇宙船は加速されるのです。学問の領域においても、それぞれの学問の固有の運動こそがそれぞれ交差する学問の発展を加速させるのです。このシンポジウム・ワークショップでは、それぞれの学問の運動と交差する融合領域の加速を皆様にお示ししたいと思います。(記 山崎敬一)

9月8日(金) 午前10時30分から11時30分 教養学部棟2F 第2小会議室

### 第1回ワークショップ

## 「東南アジア地域における ライヴリフッド・ストラテジー」

三浦 敦 (みうら・あつし)

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授)

専門 文化人類学

サムレト・ソワンルン

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授)

専門 開発経済学・国際経済学

10月20日(金) 午後12時30分から午後4時

教養学部棟2F 大会議室 第1回シンポジウム

「言説とイメージの歴史学と社会学

一戦争と近代日本」

司会 **市橋 秀夫 佐藤 雅浩**(さとう・まさひろ)

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科准教授)

専門 歴史社会学・医療社会学、著作『精神疾患言説の歴史社会学』新曜社、2013年

一ノ瀬 俊也 (いちのせ・としや)

(埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授)

専門 日本近現代史、著作『飛行機の戦争 1914-1945』 講談社現代新書、2017年

コメンテーター

山崎 晶子 (やまざき・あきこ)

(東京工科大学准教授) 専門 社会学・相互行為分析、著作 『日本人と日系人の物語』(共編著) 世織書房、2016年 小野 雅章(おの・まさあき)

(日本大学文理学部教授) 専門 日本史・教育学、著作『御 真影と学校:「奉護」の変容』東京大学出版会、2014年 10月28日(土) 午前10時会場 午後2時終了 埼玉大学全学講義棟1号館3F 1-301講義室 第2回シンポジウム

### 「アイドルと観客が共創する空間」

司会 山崎 敬一

講演者 吉田 尚記 (よしだ・ひさのり)

ニッポン放送アナウンサー。「マンガ大賞」発起人。『ミューコミ + プラス』(月~木曜日 24 時より放送中)のパーソナリティとして「第 49 回ギャラクシー賞 DJ パーソナリティ賞」受賞。著作『なぜ、この人と話をすると楽になるのか』太田出版、2015 年、『どうすれば幸せになれるか科学的に考えてみた』(石川善樹との共著)KADOKAWA 刊、2017 年、等。

コメンテーター

池田 佳子(いけだ・けいこ)

(関西大学国際部教授)

専門 会話分析・聴衆論、著作『コミュニケーションを 枠づける』(共編著)くろしお出版、2017年 実験担当者

小林 貴訓 (こばやし・よしのり)

(埼玉大学大学院理工学研究科准教授) 専門 情報工学

11月6日(月) 午後1時から午後5時

総合研究棟 シアター教室

第2回ワークショップ

#### 「会話分析と学際研究」

司会

山崎 敬一 (埼玉大学大学院人文社会科学研究科教授) ゲストスピーカー

#### Tanya Stivers

(Professor and Vice Chair, Sociology, UCLA) 専門会話分析 Prescribing Under Pressure: Parent-physician Conversations and Antibiotics (Oxford Studies in Sociolinguistics), 2011年

(事前予約不要、参加料無料)

問い合わせ先

(シンポジウムについて) (大学院及び大学院入試について)